

川村ひろあき活動レポート

2023.11.18 Vol.219

川村ひろあき事務所：千葉市花見川区こてはし台3-13-4

◎はじめに．．．。

冬の訪れが感じられるこの頃ですが、如何お過ごしでしょうか。日頃より格別のご厚誼・ご厚情を賜っておりますことを心より厚く御礼申し上げます。

さて、9月13日から10月11日まで令和5年9月定例県議会が開催され、千葉県特定再生資源屋外保管業の規制に関する条例（金属スクラップヤード等適正化条例）の制定、台風13号の被災者支援や河川の応急対策の補正予算等の知事提出の17議案と議員提出の発議・意見書を審議・可決し、閉会しました。

また9月27日には、県議会に初めて登壇し、市議時代からでは約2年半ぶりとなる一般質問を行いました。

これからも、これまで千葉市議会で学んだことを活かしながら、千葉県・千葉市のパイプ役として汗をかかせていただこうと思います。

これからも変わらぬご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



千葉県議会での一般質問（9月27日）

◎令和5年9月定例県議会の一般質問について。（ご報告）

今定例県議会で行った一般質問の項目は、下記のとおりです。

1点目の私学学校では、私立学校の振興への千葉県の考え方や私立小学校への支援についてお尋ねし、県内に私立小学校を設置したいとする法人が現れた際には、是非ご協力いただきたいと要望すると共に、引き続き私立学校への支援を要望しました。

2点目の学び直しでは、中小企業のリスキングの取り組みに対する支援策等についてお尋ねし、県内市町村と連携し、県民がより身近で気軽にリスキングが受けられるよう廃校になった小中学校を活用するなどして、身近なりスキングの場づくりに努めるよう求めました。

3点目の幕張メッセでは、コロナ禍後の利用状況や今後の利用促進のための取り組み、老朽化に伴う施設改修と改修に伴う施設利用者への影響等についてお尋ねし、幕張メッセは幕張新都心の中核的施設で地域経済の推進役であることから、今後も稼働率・利用者数の向上に努めるよう求めると共に、海外のコンベンション施設との連携や国

令和5年9月定例県議会

9月27日（水）
10:00～10:45

◎一般質問通告項目

1. 私立学校について
2. 学び直しについて
3. 幕張メッセについて
4. 公衆衛生の専門人材について
5. 高齢者福祉について
6. 健康寿命について
7. 土地利用について
8. 東京メトロ東西線の延伸と
JR総武線快速列車について
9. その他

内外の同等施設にインフラ整備で負けないよう、改修・リニューアルにも努めていくよう求めました。

4点目の公衆衛生の専門人材では、保健所の専門職の人材確保に向けた今後の対応についてお尋ねし、引き続き保健師を始め、公衆衛生の専門職確保とスキルアップに努めるよう要望すると共に、公衆衛生の専門人材を養成する大学院や専門機関が少ないことから、県立保健医療大学に公衆衛生を専門とする大学院の設置を求めました。

5点目の高齢者福祉では、次期高齢者保健福祉計画の検討状況についてお尋ねし、県内市町村と花見川区の町丁別高齢化率のデータを示して、マクロな視点とミクロな視点の両面を兼ね備えた高齢化施策の計画策定を求めると共に、障害者福祉施策とも連携をとって、福祉全体の向上に繋がる計画策定に努めるよう要望しました。

6点目の健康寿命では、地域における健康づくりの推進に向けた県の取り組みについてお尋ねし、長寿に向けた健康づくりにはデータに基づく施策の立案・取り組みが重要で、市町村と連携しながら、地域の実情に合った健康づくりが進むよう実態調査やデータ分析に努めるよう要望すると共に、平均寿命のデータを分析して、平均寿命や健康寿命を延ばすために有効な施策の解明に努めていくよう求めました。

7点目の土地利用では、市街化調整区域における開発についての県の考え方や荒廃農地の発生抑制や再生への取り組みについてお尋ねし、農地が耕作放棄地にならないよう努めていくことを求めると共に、時代にあった土地の有効活用が図れるよう大きな視点から全庁的な立場での施策展開を進めるよう要望しました。

8点目の東京メトロ東西線の延伸とJR総武線快速列車では、まず、東京メトロ東西線の延伸については、東西線が開業するまでの経緯、1946年に中野駅・東陽町駅間が都市計画5号線として告知されたことから始まって、1962年の都市交通審議会答申で東陽町から船橋方面への延伸が示され1966年に開業したこと。整備に至った背景として中央線・総武線の混雑状況がひどくその緩和のためのバイパス路線として期待されたこと。1969年からの三鷹駅、1972年からの津田沼駅への相互乗り入れが開始されたことなどを述べた後、JR総武線緩行線（各駅停車）の津田沼駅・千葉駅間各駅の乗車人員数や東京メトロ東西線の千葉駅までの延伸を働きかけることへの県の見解などをお尋ねし、県としても千葉駅までの延伸の働きかけを行うよう強く要望しました。

JR総武線快速列車については、本年8月から幕張駅北口駅前広場が供用開始になったことを述べた後、総武線快速列車の幕張駅停車を働きかけることへの県の見解などをお尋ねし、県としても快速停車を働きかけるよう強く要望しました。

メッセ利用約8割まで回復

幕張メッセ国際展示場の利用は新型コロナウイルス禍で減少したが、本年度はピーク時の8割程度に当たる2030ホール程度の利用を見込む。野村宗作商工労働部長は「地域経済への波及効果の高い展示会などの誘致を強化する」と答弁した。

富沢昇総合企画部長は「JR千葉駅までの延伸は利用者数など課題があると聞いている。千葉市やJRと課題を共有する」と述べるにとどめた。

川村 博章議員 自民
幕張メッセの利用状況や東京メトロ東西線の延伸について聞いた。



9月28日 千葉日報朝刊

今後も課題解決に努めて参ります。ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

◎川村ひろあき事務所

※県政・市政に関するご相談・ご意見・ご提案などお気軽にご連絡下さい。

〒262-0005

千葉市花見川区こてはし台3-13-4

TEL : 043-250-1021

FAX : 043-250-0071